

# 総務建設経済常任委員会会議記録

1. 期 日 令和5年5月30日(火) 開会 9時30分  
閉会 10時55分
2. 場 所 第1委員会室
3. 付議事件
- ・新庁舎整備に求められる機能について
  - ・地域公共交通のあり方について
4. 出席者 小笠原委員長、渡辺副委員長、羽根委員、小林委員、浜井委員、善波委員、大沼委員  
傍聴議員 0名  
一般傍聴者 0名  
議会事務局 2名 議会事務局長、庶務課長
5. 経 過

- 
- ・新庁舎整備に求められる機能について
  - ・地域公共交通のあり方について

委員長 ただいまより総務建設経済常任委員会を開催する。閉会中の継続調査における途中経過の確認についてである。6月定例会の最終日に継続調査のお願いをすることで進める。この間に開成町、壬生町に視察に行き、皆さまの参加に礼を言う。参加されなかった方も既に見ている中で次に進めていく。私どもの調査研究は2つの目的があり、新庁舎整備に求められる機能について、地域公共交通のあり方について3月議会以降は、地域公共交通のあり方について活動ができなかったのが事実である。新庁舎整備に求められる機能ということで視察に行かせていただいたが、それぞれの意見をまとめ、委員会として情報共有する間が無かったのが事実である。開成町だけだと判断しかねるところがあり、壬生町に行った。壬生町においては昨日、反訳の機械で出していただき、ざっと見ていただくとこんなやりとりがあったのかと思う。今日は今後の進め方について意見をいただき、6月最終日に報告する。

渡辺 2か所行き共通している部分と考え方として整理すべきだという部分を感じている。開成町はZEBということでゼロエネルギーミッションの考え方を中心に設計されていた。壬生町はそこまではいかず、スマート庁舎ということで省エネルギーを認識しながらやっている。二宮としてどういうふうに行っていくのかは、まだ町の方もはっきりと出していないし、我々もその点についてはきちっと考え方を出すべきと感じた。これはうちでも言っていたことだが教育相

談にあたる窓口とか一定のプライバシーを守る必要があるところについては壬生町も共通していて、別のところで相談して相談者のプライバシーにあたっていることもあった。そういうところは参考にすべきと感じている。これから基本設計に係る段階で議会としても一定の考え方をまとめて町に出すことになると思うがタイミングが遅れてしまったら、せっかく視察に行っても何もならないと思うので、どの時期までに町にある程度まとめて持って行くべきか、示すべきか具体化しなくてはいけないと感じた。視察報告の公開だがどういうふうにするのか、ルールがあるのか、そのへんも検討できればどうかと思う。

委員長 暫時休憩とする。

休憩 9時30分

再開 9時41分

委員長 休憩前に引き続き会議を再開する。渡辺副委員長から4点ご指摘があった。視察に関してゼロエネルギーミッションについて両方頑張っている中で私どもの町もそこは積極的に考えていきたいということである。2点目として教育相談の窓口は両町ともプライバシーを守るために別に窓口を設けていることで参考になるのではないかといい意見である。3点目として基本設計に向けて提言する時期が大切だということ。4点目は視察報告の公開の仕方についてご意見をいただいた。3点目の基本設計に向けて提言をなるべく早くするために正式委員会を閉めた後にスケジュール調整をしてピッチを上げていきたいと思う。視察報告の公開に関しては正副委員長に作文は任せさせていただき、そこを皆さんにたたいていただくことでご理解いただければと思うがよろしいか。

(「異議なし」との声あり。)

委員長 他に意見のある方どうぞ。視察が終わってから調査研究する間がなく誠に申し訳ない。長くならないようご意見いただければと思う。

大沼 今までの視察を含めて気が付いた点があるので意見として述べる。良い点としては今回雨水の利活用ということで再利用されていた。太陽光発電というのがZEBの中でも中心的に話が上がってくるが太陽熱を利用した温水器や暖房とか熱利用というのも考えていくべきだと思った。板倉町、壬生町共に浸水リスクが背中合わせという町で現在二宮町が計画していることにも当てはまることで、これを回避するために2つの町では最大の努力をしている。壬生町では地下の雨水処理等熱心に取り

組まれていることが分かった。二宮町の場合でも雨水や葛川の越水の排水、貯水池などで対策を取り入れていく必要があるのではないかと考えている。逆にこれはいらないのではということも挙げさせていただく。1 つは大きな窓ガラスである。熱の放熱、もしくは侵入に関して大きな影響があり、それぞれの庁舎の窓ガラスが大きい。極力効率的な窓にし、あまり大きな窓はいらないのではないかと思う。吹き抜け等、ある一定の大きさは必要かもしれないが、あまり大きすぎると暖房とかの効率も悪くなる可能性があるので検討する必要がある。開成町を見て天然の木製のフローアだとかなり表面が傷んでしまっている。耐久性ということで天然の木材の魅力はあるが、長くきれいに庁舎を使っていくことになると障害になってしまうのではないかと思っている。壬生町は会議室としていくつか小さな部屋があった。小さな隔壁だけで多様性のない会議室は使い勝手が悪いように感じた。設計する中では十分に考える必要があると思う。私が再三言っているのは現在示されている標準になるのか基準になるのか分からないが、執務スペースについてこれからの人口減少もしくは規模の縮小を考えると標準で作るのは正しい選択ではないと思っている。

羽根

求められる新庁舎の機能について個人的な意見 4 点である。議会でタブレットの導入を検討した方がよい。ZEB についてだが、先ほど副委員長からもあったが導入後 ZEB を二宮町の職員数で回していけるのか。導入するのは構わないが開成町では職員が 1 人張り付き、結構大変そうだったのでそこは十分に検討していただきたい。部間の連携が取れるような職員配置を考えていただきたい。職員が町民から離れたところで必ず休憩できる食事スペースを取るようお願いしたい。

善波

開成町、壬生町にしても設計上は今の庁舎のあり方が基本的に設計に入っていると思う。おそらく二宮もそういうかたちだと思う。先ほど副委員長が言っていたプライバシーだが両町とも守られていると感じた。町民が庁舎に来た時に受付がすぐに振り分けをする。特に壬生町は番号で示されており、何番の窓口に行ってくださいとのことで分かりやすく表示されている。壬生町で聞いたら 1 日 100 名の来庁者がいる。マイナンバーの時は 150 から 200 名近くまで来たこともあったとのことで、それを受付で全部捌いている。開成町もそのようなスタイルだった。二宮町の議員になって一般質問で言ったことがあるが、その時に専用の受付の人をおいた。町民の方が庁舎にきたら何の相談にきたのかすぐキャッチし、すぐ振り分けられるような状態にして、そういうような機能を取り入れていただきたい。ZEB とかいろいろなことに対して今の時代の設計でいくと、設計業者がそのへんは提案してくる。議場の作りだが、壬生町はすぐに移動できるような造りだった。移動できるから災害の対策本部になるのかといたらそういうことばかりではなく、別の機能にも使え、すぐに転換できるようなことで移動式の議席になっているとのことだった。議会だけで使うのではない、そういうことはよいこと

だと思ふ。そのへんを重点的にチェックしたいと思ふ。

委員長 他に細かい点があると思ふが時間の制約がないところで詰めていきたいと思ふ。他に発言されていない方はいかがか。

小林 いろいろなことが考えられていた。私は勉強不足で質問ができないことがあり、それは何かと言うとワンストップサービスというものがあってすごく良いなと思つた。広さ的なこととかもいろいろあると思ふが、新しく作っていくのが普通になっていくのかどうか分からないがとても良かったので採用していただければと思つた。

委員長 私たちの町も既にワンストップサービスになるよう努力している。役所の形態にいろいろな問題があると思つている。子育て・健康課も職員が両方に分かれて、役場に来た人にすぐに対応できるようにしている。以前は全部保健センターだった。目指しているのは全く同じであるので、設計も含めてしっかりやっていただければと思ふ。先ほど善波委員がおっしゃっていた議場の使い方が両方ともこれと云って使っている状況ではなかった。その時にいくら設計がよくてもハードだけではなくソフトの部分に知恵を使い、議場をこういうことのために使えるとか。経過を伺つて議会側もただ作ればよいというものではなく、共に場を育てていく努力が必要ではないかと強く思つた。試行錯誤していると思ふが、せつかくフラットにしても使わないのでは意味がないのではないかと云うところである。

浜井 大体皆さんと感じていることは同じだが、建物立地の関係で開成町、壬生町の両方とも北向きを正面にして南からの太陽の熱を極力遮っている。RC のコンクリート造を南側に持ってきて北側に大きな細工を採っているというのが最近の一般住宅にも多くなってきている。温暖化ということで一年中平均気温が上がっており、夏の熱をいかに遮って冷房効率をいかに上げ、無駄な電力等使わないようにするための遮熱にかなり気を使っていると感じた。

委員長 それぞれ開成町、壬生町に視察に行かせていただき、担当職員とも意見交換しながら視察ができたのはとてもありがたかつた。百聞は一見に如かずで写真を見てもピンとこなく、分からないことをその場で大きさとか角度を実感できたと思ふ。私どもは研究テーマを2つ持っているが新庁舎の整備に求められる機能については町より先にやらなければならないので優先順位を上げていく状況があると思ふ。

大沼 小林委員のワンストップサービスの関係である。今まで一般質問の関係の中で一つの窓口で全てが終わるワンストップサービスを求めて発言を何度かしてきている。

しかし町の認識と若干ずれがあるような気がしており、なかなかそれが一致していない。町の話では一つの建物の中に来たら全部が済むというのがワンストップサービスだということである。私の方はそうではなく一つの窓口で全てが終わるといようなものを求めたいということで今まで話がかみ合っていない。この委員会の中で話をまとめていく中ですり合わせてというか確認もしていただきたいと思った。

委員長 貴重な意見をありがとうございます。そのところも確認しながら進めていきましょう。

渡辺 一つ言い忘れていた。議場の話があったが、壬生町と開成町の考え方が反対だった。開成町は控室もなかった。そのへんについては議会の方でこうありたいというのは自分たちが使っていくわけなのではっきり出さないといけないと思った。開成町の方は極端だと思った。

委員長 議会のスペースについて一番分かっているのは私たち議員である。そこを利用して町民の方と相談することも多々あるので、そういうことも考えていければと思う。私どもの調査研究テーマである新庁舎整備に求められる機能については視察を2か所行ったことで感じたことを私たちの町に活かしていかなければならないことを皆さまに発言していただいた。皆さまがそれぞれの立場で発言されたことにより委員長の私もほぼ同じ問題意識を持っている。これを終わった後、日程調整してピッチを上げて提言できるようにしていきたいと思う。皆さまの協力をお願いする。

地域公共交通のあり方についてである。一度このテーマに決めてから担当課を呼んで町の考え方を確認した以外これといった動きをとっていない。視察場所のちょうどよいタイミングもあったが、3月議会があったりして逃している。地域公共交通に関しても県内各自治体で知恵を使いながらやっているところがある。町の予算があまり無いのは皆さんご存じなので政務活動費とかを使い良いポイントがあれば一般の公共交通を使いながらか、あるいは自分たちで車を出してなのか、それぞれが視察に行ければと考えている。視察に行くということについて意見があるか。特に無いとのことである。いろいろな自治体のこれだけは見ておきたいというものを上げておく。後は近隣の中井町もデマンドバスをやっている。ご自身で乗ってみるとか見ていただくとか問題意識をもって調査研究を個人でもしていただき、みんなで共有できればと思う。今日の時点ではそこまでしかできていないので申し訳ないが他に地域公共交通についてご意見はあるか。

大沼 今回6月の質問で交通の問題について取り上げようかと思って現存する二宮町のほほえみの会とオールデイズを運営されている方に話だけ聞きに行った。利用

するにも制限が無いのもあるがあつたりする。利用者側の感覚で費用が安くて頼めないとか、利活用するのが自由には進んでいない。実際の利用数がそんなに多くはない。善意でやっていただいて非常に困っている方には助ける部分になっているが、拡大していくなどして、通常利用ができる環境にはならないのかという感じがあった。公的な事業の中でどのようにやっていけるか総務の方で注目してやっていければと思う。

委員長 公でやる住民の公共交通の調査研究をして提言する。民間がどんなやり方をしているのを調査するのは大事だが、民間の団体を作り上げるわけではない。あくまでも公の税金セクターでやっている部分について調査研究したいと思う。

善波 前回も行った境町で AI を利用した無人の車の実証実験をやっているの、夏に時間があつたら見に行こうと思っている。国交省の補助金を受け実際に稼働している。無人の 8 人乗りのバスで町を巡回している実証実験である。

羽根 壬生町に行った時にデマンドバスがあつてどうかと質問したら利用者が少なくうまく回っていないとおっしゃっていた。皆さんが使っているかどうか分からないがコミュニティバスを我々が 1 回乗ってみるというのもやってみてはどうかと思う。壬生町は議員で乗つたとおっしゃっており、まずは改めてうちの町のことを知ってみるということで提案する。

委員長 へのバスに乗つたことのない方はいるか。一応皆さん乗つたことはあるとのことである。皆さんの日程調整を合わせるのは厳しく、帰りのバスが無い状況はあるが、ぜひ乗っていただきたい。百合が丘の団地中央からは 1 時間おきに出るということで時刻表は組み立てられている。そのへんを利用しながらお出かけいただけるとありがたい。視察先は終了後に検討したいので願います。他に正式委員会で述べたいことはあるか。6 月議会前の正式委員会として視察を進めてきている新庁舎整備に求められる機能と地域公共交通のあり方についての途中経過と今後の動きについて皆さんと意見交換させていただいた。また引き続き願います。

閉会 10 時 55 分